

2023年11月7日

レノボ・ジャパン合同会社  
三菱UFJ信託銀行株式会社  
三菱HCキャピタル株式会社

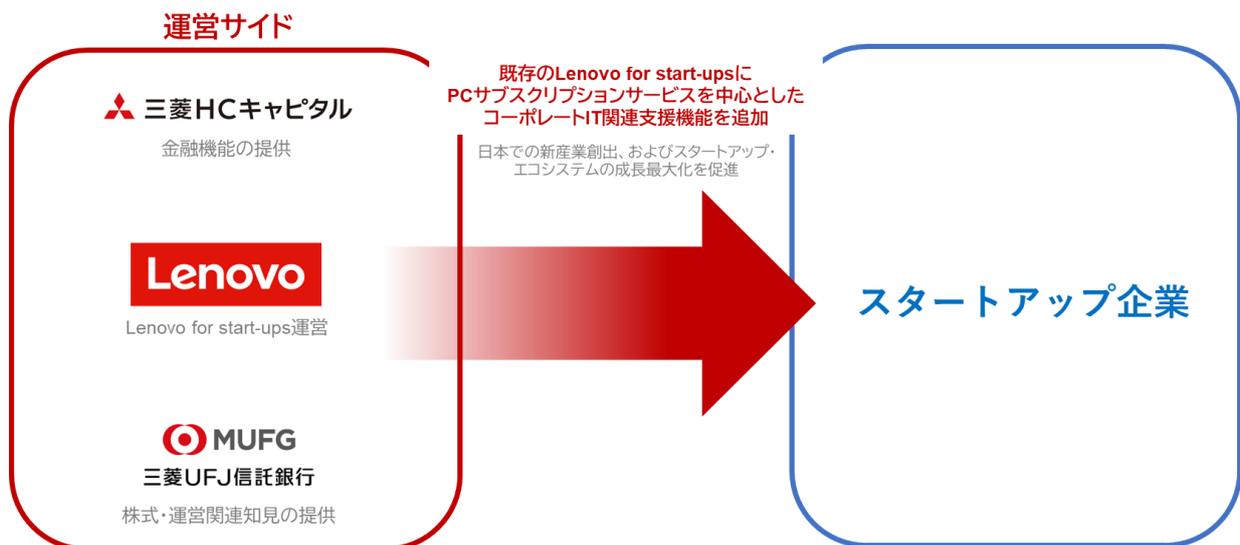
**レノボ、三菱UFJ信託銀行、三菱HCキャピタルが  
スタートアップ支援に向けた戦略的パートナーシップを締結**  
PCサブスクリプションサービスを含めたスタートアップ企業支援の包括パッケージを提供

レノボ・ジャパン合同会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：<sup>ひやま たろう</sup>檜山 太郎、以下レノボ）、  
三菱UFJ信託銀行株式会社（本社：東京都千代田区、取締役社長：<sup>ながしま いわお</sup>長島 巖、以下三菱UFJ信託銀行）  
および三菱HCキャピタル株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長執行役員：<sup>ひさい</sup>久井 大樹、以下三菱HCキャピタル）の3社は、このたび、PCサブスクリプションサービスの提供など  
を通じて、スタートアップ・エコシステムの発展に取り組むべく、業務提携契約を締結しました。



PCサブスクリプションサービスの提供を契機に、スタートアップ企業におけるコーポレートIT体制の柔軟な構築を支援しつつ、中長期的には本参画企業の強みを活かせるよう、資本政策や株式に関する総合的なサポートを含めたスタートアップ支援プログラムとしていくことをめざします。これにより、スタートアップ企業は、PC導入の初期投資を抑えるとともに、資本政策を含めた事業運営に関するサポートを受けることが可能となります。

まずは、東京大学協創プラットフォーム開発株式会社（以下東大IPC）が事務局を務める起業支援プログラム「1stRound」に採択されたスタートアップ企業向けに、PCサブスクリプションサービスを含めたスタートアップ企業支援の包括パッケージを提供、そのトライアルを実施します。



「Smarter technology for all（すべての人にテクノロジーの恩恵を届ける）」というビジョンのもと、レノボは、イノベーション・エコシステムの発展をめざす東大 IPC の取り組みに賛同し、スタートアップ企業が本業に注力できるよう、適切なIT体制の導入・運用・管理の仕組みづくりを中心に、そのアドバイスや導入サポートを行う「Lenovo for start-ups」※1を提供しています。この取り組みのなかで、スタートアップ企業の62%はコーポレートIT体制における知見や人材不足を感じており、さらに、64%がIT体制構築への初期投資を抑えることのできるPCのサブスクリプションを求めていること※2が判明しました。

コーポレートITの環境整備が多くのスタートアップ企業にとって大きな課題となっているなか、今回、IT関連の知見を有するレノボ、スタートアップの株式公開（IPO）サポートに強みを有する三菱UFJ信託銀行、アセット保有やファイナンス機能に強みを有する三菱HCキャピタルの3社は、スタートアップ・エコシステムの発展に取り組むべく、戦略的パートナーシップを締結しました。

3社の強みを融合させ、まずは、「1stRound」に採択されたスタートアップ企業向けに、トライアルとしてPCサブスクリプションサービスを提供。これにより、PC機器1台からのサブスクリプション契約が可能となり、リソースが限定されるスタートアップ企業においても、最小限のリソース投下で自社のコーポレートIT体制の構築に着手することが可能となります。将来的には、さらなるスタートアップ企業への成長支援機能として、経理、人事、経営管理等のコーポレート機能のオールインワンパッケージでの提供もめざします。東大IPC関連のスタートアップ企業のみならず、その他のスタートアップ企業、一般中小企業向けに、その対象を拡大することも検討しています。本提携を通じて、レノボ、三菱UFJ信託銀行および三菱HCキャピタルは、スタートアップ企業における経営管理業務の効率化、主要業務への経営資源集中をサポート、そのさらなる成長に貢献してまいります。

※1 Lenovo for start-ups の詳細

<https://www.lenovo.com/jp/ja/lenovopro/start-ups/slide/>

※2 レノボ 自社調査 スタートアップ企業 40社へのヒアリング結果

Lenovo は、Lenovo の商標です。

その他の製品名および会社名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

<レノボ・ジャパン ホームページ>

トップページ：<https://www.lenovo.com/jp/ja/>

プレスリリース：<https://www.lenovo.com/jp/ja/news/>

<レノボについて>

レノボ（HKSE：992／ADR：LNVGY）は、売上高 620 億米ドルの世界的なテクノロジー企業であり、Fortune Global 500 の 217 位にランクされています。世界中で 7 万 7000 人の従業員を抱え、180 市場で毎日数百万人の顧客にサービスを提供しています。レノボは、すべての人にスマートなテクノロジーを提供するというビジョン「Smarter Technology for All」を掲げ、世界最大の PC メーカーとしての成功を収めるだけでなく、サーバー、ストレージ、モバイル、ソリューション、サービスといった「New IT」技術（クライアント、エッジ、クラウド、ネットワーク、インテリジェンス）の発展を促進する新たな成長分野へも進出しています。世界を変革するテクノロジーを提供するこ

とで世界中のあらゆる場所のすべての人にとって、より包括的で信頼できるデジタル化社会を創出します。詳しくは、<https://www.lenovo.com/jp/ja> でご覧いただけます。

<三菱UFJ信託銀行について>

三菱UFJ信託銀行は、三菱UFJフィナンシャル・グループの中核企業として、銀行業務に加えて資産運用・管理、不動産、証券代行、相続関連業務など、幅広く業務を展開しています。『安心・豊かな社会』を創り出す信託銀行～社会・お客さまの課題を解決できるプロフェッショナル集団』を目指す姿として掲げ、お客さまや社会の信頼とご期待にお応えできる商品・サービスの提供に取り組んでいきます。

<三菱HCキャピタルグループについて>

三菱HCキャピタルグループは、“未踏の未来へ、ともに挑むイノベーター”を「10年後のありたい姿」に掲げ、その実現にむけて、ファイナンスに加え、有形無形のアセットの潜在価値を最大限に引き出しつつ、それらを活用したサービスや事業経営などに取り組むことで、「ビジネスモデルの進化、積層化」を進めていきます。

わたしたちは、絶えず変化する社会やお客さまのニーズに応えるべく、地球環境に配慮し、独自性と進取性のある事業を展開することで、明るく希望に満ちた未来社会、豊かな暮らしの実現に貢献していきます。

詳しくは、三菱HCキャピタルのウェブサイトをご覧ください。

<https://www.mitsubishi-hc-capital.com/>

以上